

2022.11.25

木更津市立八幡台小学校

5年生150名が福祉体験学習を行ないました。

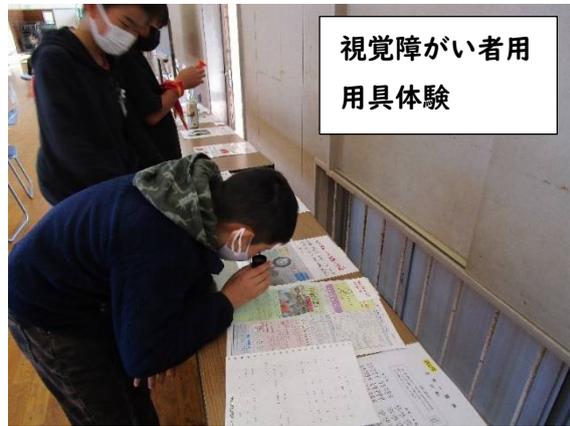


車いす体験

当事者と介助者の体験から、バリアフリーや自分たちに何ができるのかを実体験で学びました。段差の体験では、介助者は想像以上に力が必要だと感じたようです。



アイマスク体験



視覚障がい者用
用具体験

声のかけ方や、一緒に歩くときなど気配りの必要性に気づき、「機会があれば目の不自由な方のお手伝いをしたい。」などと話していました。



ユニバーサルデザイン体験

すべての人が使いやすいように工夫されているユニバーサルデザインが、身近なところにたくさんあります。子どもたちはいろいろな製品に触れ、どんなところが工夫されているのか調べました。

タブレットで記録

波岡東地区民生委員、波岡西地区民生委員、チャウ・チャウ、福祉教育ボランティアのみなさんが安全見守りと指導をしてくださいました。ありがとうございました。